

- 1 日時場所 令和8年1月30日（金）9時30分開会
南魚沼市民会館 実習室
- 2 出席者
委員：岡村秀康教育長、角谷正雄委員、須藤文子委員、川島亜紀子委員、青木新一委員
事務局：高橋教育部長、関学校教育課長、西潟社会教育課長、吉田生涯スポーツ課長、井口子ども・若者相談支援センター長、小島管理指導主事、笠原管理指導主事、奥村指導主事、中澤指導主事、岡田学校庶務主幹、原澤施設主幹、林学校指導係長
- 3 議題
 - 日程第1 **第1号報告 南魚沼市教育委員会教育長の任命について**
(教育長) (日程2ページ、南魚沼市教育委員会教育長の任命について説明)
 - 日程第2 **第2号報告 南魚沼市教育委員会教育委員の任命について**
(教育長) (日程3ページ、南魚沼市教育委員会教育委員の任命について説明)
(青木委員) 挨拶
 - 日程第3 **第3号報告 南魚沼市教育委員会教育長職務代理者の指名について**
(教育長) (日程4ページ、南魚沼市教育委員会教育長職務代理者の指名について説明)
(角谷委員) 挨拶
 - 日程第4 **会議録署名委員の指名について**
角谷正雄委員、須藤文子委員
 - 日程第5 **教育長及び事務局諸報告**
(教育長) (日程5ページ、教育長及び事務局諸報告のとおり)
(学教課長) 12月16日及び20日大和中・大和公民館改築に係る住民説明会について、補足説明
(社教課長) 12月22日大和中・大和公民館改築に係る利用者団体向け説明会について、補足説明
(川島委員) 図だとわかりづらいが、公民館と校舎をつなぐ渡り廊下及び校舎と体育館の渡り廊下には屋根があるか。
(学教課長) 屋根はある。
(川島委員) テニスコートや高齢者がゲートボールをしているエリアは、なくなるか。
(学教課長) テニスコートは来年度当初に移設の発注を行い、最初に移設の作業を行う。移設完了後に敷地の工事に着手するため、テニスコート等が使用できなくなる期間は発生しない予定である。
(社教課長) ゲートボールは公民館事業として行っていないため、使用している人達とはコンタクトを取っていない。
(教育長) 無断で使用しているわけではないと思うので、確認してもらいたい。
(須藤委員) 図面の緑色部分は舗装か？
(学教課長) 緑色部分は緑地帯である。
(須藤委員) これから植樹する計画か。
(学教課長) どのような形で整備するかは、これから詳細を詰めていく。芝のような形にするか、人工芝を敷き、緑色にはなるが余り手がかからない形にする等、現在検討を進めてい

る状況である。

- (須藤委員) 大和中学校は環境的に自然が豊かではあるが、校舎から見える目線的な場所に成長していく樹木などがあると、子ども達にもプラスの影響があるのではないかと考えている。
- (学教課長) 近年、樹木に関しては伐採してほしいという話が多い。学校と話し合いをしていきたいと考えている。
- (青木委員) 体育館屋根の落雪の想定はどうなっているか。
- (学教課長) 校舎棟は、屋根に地下水を上げ、屋根上で融雪をする設計にしている。体育館は落雪になっている。
- (施設主幹) 体育館のピロティの入り口は、塞がらないように検討している。ピロティから体育館までは雁木の通路を作り歩行者が通れるように考えているが、図面には反映されていない。
- (学教課長) 1月8日第13回部活動改革検討委員会について補足説明
- (教育部長) 1月16日市議会総務文教委員会について補足説明
- (川島委員) 親子サロンへの参加人数等の実情を教えてください。
- (社教課長) 地域の育成会が主体で開催している。平日のため参加人数は少なく、2～3組程度となっている。
- (須藤委員) 1月14日海外派遣説明会への参加人数は。
- (学教課長) 25名程度。
- (角谷委員) 1月23日雪国魚沼GCR推進に関する国交省要望とはどのようなことなのか。また、2月20日雪国・南魚沼の生涯スポーツと膝の健康についての対象者は。
- (スポーツ課長) 南魚沼市、魚沼市、湯沢町の首長と新潟県地域振興局で国交省に出向き、道路局長、国交省の政務官2人に会ってきた。魚沼地域で自転車ルートを頑張っているということと、コースを進めるに当たっての道路整備で、今の時期の道路除雪で矢羽根という青い矢印マーク等が機械除雪でどうしても削れてしまうことへの取組を国でも考えてほしいということを説明してきた。2月20日開催のイベントについては、地域住民を対象にスポーツ協会が主催し、魚沼基幹病院の医師が講師となる講習会で、50名程度の参加予定となっている。

日程第3 管理指導主事等からの報告

- (小島管理) インフルエンザが流行している。1つの学校では3年生、5年生以外はすべて学級閉鎖となっている。先日の大雪では、6時間目のカットを行った学校がある。
- (笠原管理) 校長会等を通じて、今後もしじめの積極的認知、早期発見、早期対応を心がけるよう指導していきたい。不登校について、中学校では校内教育支援センターに登校できる生徒も多く、その機能を中心に、粘り強く教員を中心に対応を継続している。小学校では関係機関とのつながりを通して保護者を支え、登校支援に結びつけている例が見られる。私立高校の入試が始まってきている。
- (奥村主事) 令和8年度に新設される特別支援学級について、浦佐小学校に弱視、蕨神小学校に知的障害、塩沢小学校に病弱身体虚弱、六日町小に弱視、六日町中学校に難聴と病弱身体虚弱が新設される。増設される特別支援学級は、浦佐小学校・大崎小学校・城内小学校・北辰小学校で自閉情緒が1学級から2学級へ増設、塩沢小学校に知的障害が1学級から2学級へ増設される。学校には就学相談を行った児童生徒について、引継ぎを丁寧に行うよう指導している。
- (中澤主事) 2月3日に学力向上研修を行う。
- (川島委員) 雪の中の登下校について、地域住民が見守っていてくれるのは子ども達にとっても

ありがたかったと思う。また、中学生のバス停留所も雪で埋まっていたのを地域住民が掘り出してくれていた姿も見た。地域住民に見守ってもらいながら成長していると感じた。雪道を遠方から出勤する教職員もたくさんいると思うが、通常よりも遅れて出勤する現状がどのくらいあるのか気になっている。小学生の徒歩通学については、歩道と車道との壁が高くなってきているので事故がないようにというのと、下校時は安全面で不安があるので1人での下校をしないように気をつけてもらいたい。いじめ・不登校の資料を確認したが、不明な箇所があるので確認する。日々の努力の成果なのか、いじめ認知は昨年度よりも数字が上がっている。一方、いじめの状況については「解消に向けて取組中」や「その他」にチェックが多い。その辺りはどのように取組をしているのか、また「その他」はどういった内容なのか教えてもらいたい。

(小島管理) 地域ボランティアの見守りとバス停の除雪は、とてもありがたく思っている。引き続き丁寧をお願いしていきたい。通学路の危険については、昨年も歩道がかなり狭くなった際には、危険があるということで建設課に依頼した事例があった。今年度はまだそこまで至ってないと考えているが、危険な箇所は様々あると思うので、危険のないように周知していく。1人下校についても、冬季だけでなくほかの時期もだが、考慮している。職員の出勤退勤について、大きく問題になった事例は聞いていない。あらかじめ少し早めに来ているということもあるし、大幅に道路が渋滞したということも聞いていない。安全を配慮し、特別休暇の措置なども考えながら、出勤するようにお願いしている。

(笠原管理) 子ども達のいじめの現状と見守りとは3か月を概ね目安にし、教員の見守りを含めて、子ども達から聞き取りを行う、保護者などに確認するなどから「解消している」、「まだ解消されていない」ということを判断している。秋以降、まだ3か月が経過していないという事案も多いので、件数が増えていると考えている。各学校でいじめ認知件数を上げるだけでなく、解消していくことが大事だと思うので、各学校に指導していきたい。「その他」については、外国籍の児童生徒等が転校などで、終わりが確認できないときに数字が上げられることがある。

(須藤委員) 中学校でのいじめの程度について、「その他」とはどんな内容か。

(笠原管理) 確認して次回報告する。

(角谷委員) 特別支援学級が増える要因と総合支援学校との関係について、特徴はあるか。

(奥村主事) 新設に関しては、弱視学級ができたということと、塩沢小学校では医療的ケア対象の児童が入学するため病弱学級が新設となった。これまでも知的、自閉というような学級はあったが、障害種の違う分野の子どもが入ってきて新設が増えたという傾向もあると思っている。増設に関しても、気持ちの不安定さ、なかなか落ちつきが取り戻せない、切替えが難しいというような子どもがいて、保護者もいろいろと勉強をしており、自身の子どもが特性を持っているのではないかと相談等を含めて話をした中で、小集団からスタートしてみようということで、特別支援学級を選ぶというような経緯で増えたのではないかと考えている。総合支援学校との関係は、特別支援学級が増えたから総合支援学校へ行かなくなったということではなく、保育園、子ども園等と一緒に学んだり活動した仲間と一緒に、地域の学校で活動したいという思いが強いと感じている。

日程第7 第1号議案 南魚沼市学校給食センター条例の一部改正について

(学教課長) (日程7ページ、南魚沼市学校給食センター条例の一部改正について説明)

質疑なし

日程第 8 **第 2 号議案 教育財産等の使用許可について**
(子若センター長) (日程 10 ページ、教育財産等の使用許可について説明)

質疑なし

日程第 9 **第 3 号議案 令和 7 年度南魚沼市学齢児童生徒の就学援助認定の可否について(12 月申請者分)(資料は当日配付回収)**

(庶務主幹) (当日配付資料説明)

(川島委員) 国際大学の子どもと思われる名前が数名ある。今までは浦佐小学校だったが、大崎小学校となっている。大崎小学校にも国際大学の子ども達が生徒として就学するというのか。

(学教課長) 国際大学の子ども達については、例年、浦佐小学校と大和中学校で受け入れを行ってきた。近年、就学児童数が増えており、浦佐小学校から、対応が難しくなってきたと相談を受けていた。そのため、昨年 2 月頃より国際大学と国際大学の子どもの就学に向けての様々なルール設定等について、協議を進めてきた。そういった中で、夏頃には秋入学の学生子女についての見通しが、50 名を超えそうだという状況が判明した。9 月以降、数件ずつ就学の申込みがあったが、先着順に入れてしまうと後からの申込が受けられず、非常に不公平な状況になってしまうので、国際大学と協議を行い、一旦受け入れを中断してきた。しかし、住所が南魚沼市内にあり、就学を希望する子どもについては受け入れる義務があるので、どのような形で受け入れられるかを協議してきた。最終的に浦佐小学校だけではなく、周辺の小学校、具体的には大崎小学校、赤石小学校、三用小学校の 3 校も一定数の受け入れを行い、全体が就学できるように段階的に進めている。1 月 27 日に、赤石小学校と浦佐小学校に受入れ第 1 弾を行った。2 月になると大崎小学校で一部を受け入れる予定であり、来年度 4 月からは三用小学校でも受け入れが始まる。

(川島委員) 登下校のバスの手配や学校での日本語支援員の配置を行っているか。

(学教課長) そのとおりである。学校に外国籍児童の受け入れをお願いするだけでは、学校も保護者も困ることになる。浦佐小学校と赤石小学校については学区内の子どもなので、通学については問題ないと考えている。大崎小学校については学区外就学になり、通常であれば保護者の責任において通学するというルールだが、今回はこちら側の事情で学区外就学をお願いしているため、大和庁舎から出発する通学バスを活用して対応を行っている。4 月からの三用小学校については現在調整中であり、何らかの形で通学ができる体制を整えていく。日本語等の支援については、赤石小学校には英語ができる人を、学校支援員として 1 名配置を行った。大崎小学校には、英語はできないが学校支援員を 1 名加配で配置した。4 月からは、三用・赤石・大崎の 3 校に英語ができる日本語支援員を 1 名ずつ配置する。加えて、赤石小学校は若干受け入れ人数が多いため、学校支援員を 1 名追加配置し 2 名体制とする。

日程第 10 **第 4 号議案 令和 7 年度特別支援教育就学奨励費の支弁区分の決定について(12 月申請分)(資料は当日配布回収)**

(庶務主幹) (当日配付資料説明)

質疑なし

日程第 11 **その他**

(1) 子ども・若者相談支援センターの相談状況について(12 月分)

(子若センター長) (日程 14 ページ、12 月分相談等状況及び当日配付資料について説明)

(須藤委員) 当日配付資料の研修会については、参加人数の定員は何名か。

- (子若センター長) 80名。
(須藤委員) 周知はどうやっているか。
(子若センター長) 関係機関にチラシを拡大したものを配付している。
(須藤委員) スーパーなどの店頭にある広告掲示箇所などへの掲示も効果があると思う。
(子若センター長) スーパー等に話をし、掲示してもらおうようにお願いします。

(2) 家庭教育支援事業実施状況(12月分)

- (社教課長) (日程16ページ、12月分家庭教育支援事業実施状況について資料説明)

質疑なし

(3) 学校・地域の連携促進事業実施状況(12月分)

- (学教課長) (日程17ページ、12月分学校・地域の連携促進事業実施状況について資料説明)

質疑なし

(4) 卒業式・入学式の出席者について

卒業式・入学式出席者について、教育委員の出席校を決定

(5) その他

- (小島管理) (南魚沼市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について当日配付資料にて説明)

質疑なし

- (社教課長) (市民会館の利用について、当日配付資料にて説明)

質疑なし

- (教 育 長) 今後の日程について、次回教育委員会は2月25日(水)午前9時30分から市民会館で行う。次々回教育委員会は、3月30日(月)午後3時00分から市民会館で行う。以上をもって、第1回教育委員会を閉会とする。

11時55分閉議閉会